

市川市議会は毎年4回、2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。市議会だよりは原則として定例会が終了した月の翌々月の第2土曜日に発行(新聞折り込み)し、審議内容をお知らせしています。この他、1月1日に新年号を発行しています。

いちかわ市議会だより

2009年(平成21年)第187号

11月14日(土)

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡 1-1-1 ☎334-1111
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/1541000002.html>

9月定例会

市民マナー条例を改正

補正予算案など議案17件を可決



路上禁煙・美化推進地区を巡視する市民マナー条例推進指導員

平成20年度決算 特別委員会で審査

平成20年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計決算が市長から提出されました。

一般会計及び8つの特別会計を合わせた歳入決算額は2155億6434万9025円(対前年度比0.8%減)、歳出決算額は2085億5547万4913円(同1.0%減)となっています。

また、歳入から歳出を差し引いた残額は70億887万4112円(同3.0%増)となり、これから翌年度へ繰り越すための財源13億5848万1971円を差し引いた実質収支額は56億5039万2141円(同10.5%増)の黒字となります。

また、公営企業会計(市川市病院事業会計)は、市からの負担金を含めた総収益が16億2076万6947円(同3.3%増)となり、これに対し総費用は16億2076万6947円(同3.3%増)で、純利益は0円となっています。

決算は決算審査特別委員会で審査し、その結果を12月定例会で委員長が報告した後、議決します。

【決算審査特別委員会】

委員長	稲葉 健二		
副委員長	堀越 優		
委員	石原美佐子	並木 まき	
	秋本のり子	加藤 武央	
	谷藤 利子	金子 正	
	宮田かつみ	竹内 清海	
	笹浪 保		

この他、33人の議員による一般質問が行われました。(一般質問は2面から5面に掲載、審議結果一覧は6面に掲載)

市議会は、9月4日から24日まで9月定例会を開きました。9月定例会では、市川市アイ・リンクタウン展望施設の設置及び管理に関する条例の制定や市川市市民等の健康と安全で清潔な生活環境の保持に関する条例(市民マナー条例)の一部改正、住宅用太陽光発電システム設置費補助金などを計上した平成21年度市川市一般会計補正予算など議案17件と、平成20年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算など認定2件、人権擁護委員の推薦につき意見を求める諮問、健全化判断比率など報告4件が市長から提出されました。また、議員から大胆できめ細かな雇用対策を求める意見書の提出など、発議6件が提出されました。

◆議案

○市川市アイ・リンクタウン展望施設の設置及び管理に関する条例の制定について
眺望を楽しむことが出来る市民の憩いと交流の場としてアイ・リンクタウン展望施設を開設するため、その設置と管理について定めるものです。

○市川市障害者福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
松香園の定員を増員するほか、南八幡ワークスの管理を指定管理者が行うようにするものです。

○市川市市民等の健康と安全で清潔な生活環境の保持に関する条例の一部改正について
健康で安全かつ清潔な都市のより一層の実現を図るため、路上禁煙・美化推進地区において飼いの犬のふんの放置をする者等に対し過料を科することが出来るようにするものです。

○平成21年度市川市一般会計補正予算(第1号)

一般会計補正予算案は、住宅用太陽光発電システム設置費助成事業費など31億3623万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1207億3623万円とする補正を行うものです。

◆認定

○平成20年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について
平成20年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定を求めるものです。

◆報告

健全化判断比率、資金不足比率、継続費の継続年度終了による精算、専決処分について報告されました。

◆審議結果

本会議での採決の結果、市長提出議案17件をいずれも原案通り可決・同意し、諮問1件を異議ない旨答申し、平成20年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算と平成20年度浦安市市川市病院組合浦安市市川市市民病院事業決算の認定を閉会中継続審査事件としました。また、議員提出の意見書案6件を可決しました。